

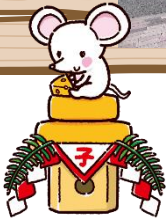
おでかけだより

新春号 NO. 64

2020年1月1日



発行：NPO法人 おでかけサービス杉並 発行責任者：樋口 蓉子
〒167-0051 杉並区荻窪5-18-11サニーシティ荻窪103
TEL 03-6425-8584 FAX 03-5397-1755
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~npo-odekake/>



新年あけましておめでとございます



理事長 樋口 蓉子

皆様には、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

おでかけサービス杉並は、2005年2月の事業開始以来14年が経過し、皆様のご支援をいただきながら、“誰もが暮らしやすいまち”をめざして、活動の幅を拡げてきました。各部門をそれぞれのメンバーが責任をもって進めると共に、それぞれが関係するところでは連携を持ってより豊かな活動へと展開してきました。NPO法人として、目的を掲げて、利用者の方々へのサービス・サポートを継続していくことに、責任を感じるこの頃です。

昨年は、永らくともに活動してきた福祉有償運送団体が、事情があつてその幕を閉じました。200人を超える利用者の方々、運転協力員の方々も、12月には新しい団体に登録を済まされました。おでかけサービス杉並にも、利用者40名余と運転協力員3名の方が加わることになりました。事務所は業務量が増大していますが、皆様のご協力もいただきながら、この事態を乗り越えていこうと決意も新たにしているところです。本年もメンバー一同、これまで以上に一層の努力をしてみたいと思いますので、どうぞ皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、この一年が皆様にとりまして佳き年となりますよう、心より祈念申し上げます。



新年の一言



移動サービス

昨年末で認定NPO法人福祉送迎サービス・杉並（FSS）が事業を停止した事に伴い、3名の運転協力員が当団体に移籍。またFSSを利用されていた方の一部が、私たちのサービスを利用されることとなり運行回数が大幅に増加します。この状況に適切に対応する事を、今年の課題として取り組んでまいります。

ゆうゆう桃井館

美味しい「みんしょく」昼食会、体操マージャン囲碁ダーツ、英語ペラペラ、ウクレレぼろんぼろん、土曜倶楽部で歌えば楽し、おしゃべりすればもっと楽し！桃井館で待ってます！

ゆうゆう善福寺館

大病やケガなど様々な難儀を克服し、ゆうゆう館に復帰してくださることはとても嬉しいことです。そのようなパワーをバネに私たちスタッフ一同も共に頑張ります！

外出支援相談センター もび〜る

ユニバーサルデザインタクシー、配車アプリにキャッシュレス決済。次にくるのは自動運転？ 社会の変化についていける人も、ついていけない人も取り残さないように！

ネコの手サポート

ネコの手サポートが広がらないのは担い手が少ないから？ いつかは私も利用したいから、今年も頑張ってます！



けやきの見える家

誰もが安心して、楽しく集える場をつくりながら、ご近所のささえあいの輪を拡げていきます。西荻・善福寺地域が、ほっこり、優しいまちになると良いですね！

.....●井口 文夫

初めまして、井口です。10月からお世話になりました。まだ『福祉送迎サービス・杉並』に在籍していますが、2019年12月で閉めてしまうので以前から交流があった『おでかけサービス杉並』に移籍しました。数年前に障がいのある方と触れ合ってから送迎の事を知り、始めるきっかけになったのですが、最初は、ただ障がいのある方が乗車するまで待っていました。途端にその方から「少しは、手伝う事をしないと嫌われるかも？」と言われ、しびしび手伝った事を覚えています。今では、利用される方や付添人にも不快にならない手助けをしたり、挨拶や傾聴を大切に行動をとるようにしています。『おでかけサービス杉並』の皆様には、いろいろ教えていただきたいと思っています。宜しくお願いします。



.....●金森 克之

初めまして。杉並区に生まれ育ち、高円寺に45年在住の金森克之74歳です。定年退職後2年ほど旧職関連の貿易の仕事を手伝いながら友人の勧めで新規NPO(福祉送迎サービス・杉並)の立ち上げならびに運転資格を取得、11年が経ちました。おそらく運行距離は地球4まわりほどになるかと思いません。そのNPOも諸般の事情で2019年末の閉鎖を余儀なくされ、多数の利用者さんの希望と私自身の今後の身の振り方を考えた末に他の2名の協力員と共にこちらの団体に移籍することになりました。送迎に携わって以降好きなゴルフもままならず朝から晩まで区内外を走り回っていません。健康に留意、安全運転に努め、皆様とともにあと数年は頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



新規運転協力員 紹介

.....●矢野 芳輝

海外旅行、水彩画、料理などの趣味に加え、越し方の悪行の罪滅ぼしと、行く末の心の安らぎを求め、このボランティアをさせて頂いています。有り余る自由な時間、恵まれた健康体、殆ど乗ることの無いマイカー。これらを一括有効活用できて、幾ばくかの謝礼と共に人様から感謝していただける運転協力員の仕事は、遣り甲斐があり私の性に合っています。利用者さんとの会話を通じ学ぶことも多く、健康の大切さ、不自由なく歩けることの有難さについても再認識させられます。毎回「今日はどんな出会いがあるのかな？」と楽しみです。もっとも・・・『亭主元気で留守がいい』・・・私がこの仕事をするようになって一番喜んでいるのは女房のようです。宜しくお願いします。



.....●野崎 美夫

このたび、運転協力員として登録させて頂きました。自動車運転は趣味の一つで、ロングドライブにはよく出かけます。遠くは鳥海山や出雲大社まで行きました。奥多摩の山奥に残る未舗装林道を通して、鳥獣にしか遭遇しない山域にも入ることもあります。定年退職の後は、同種の仕事を週3日ほどしてきましたが、このたび社会参加の幅を広げようと、秋の移送サービス運転協力者講習を受講しました。無事に資格を取得できましたので、自宅から近い「おでかけサービス杉並」の仲間に入れて頂きました。私的な運転だけだと基本を忘れがちです。これを機会に改めて安全・快適運転の技術を磨き上げようと思っています。どうぞ宜しくお願いします。



コーディネーター
つうしん

昨年末は、活動を終えた福祉送迎サービス・杉並から3名の運転協力員と大勢の利用者が当団体に移籍されました。いろいろ不手際もありましたが、お互いに歩み寄り気持のよい関係づくりをしていきたいと思ひます。そして何より今年も事故のない1年でありますように、安全な運行ができるよう勤めてまいります。よろしくお願ひいたします。

コーディネーター 野口 恭子

